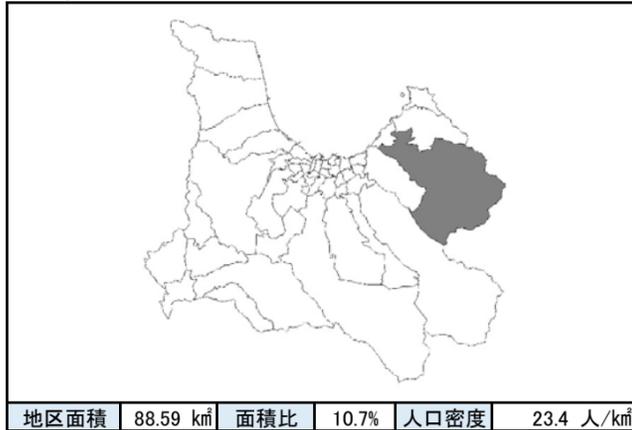


地区別防災カルテ

様式1 防災データベース

No. 28
東陽小学校(南)

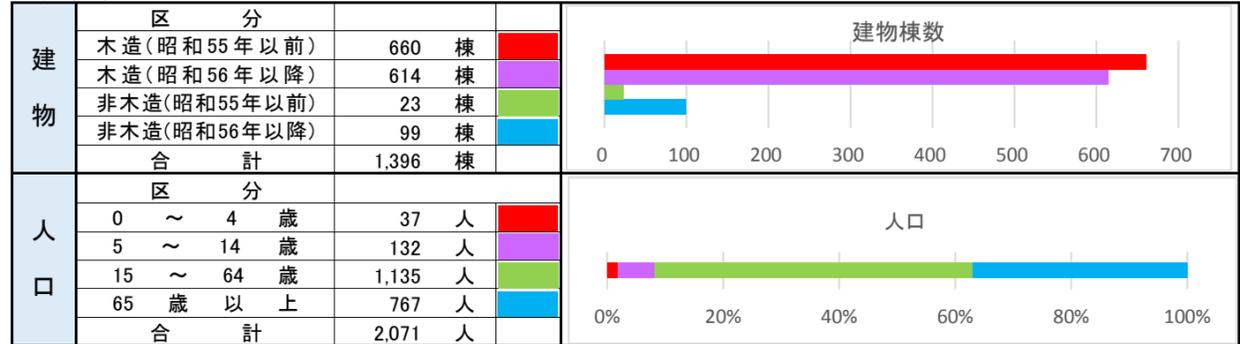
●位置図



●地区を構成する町丁

滝沢、宮田、三本木、馬屋尻、矢田

●建物数・人口



●防災関連施設分布

市役所、支所、その他主な公共施設	0 箇所	
警察署	0 箇所	
消防署	0 箇所	
消防団詰所等	4 箇所	東岳分団1班、東岳分団2班、東岳分団3班、東岳分団4班
病院等	1 箇所	特別養護老人ホーム和幸園診療所
幼稚園・保育園	1 箇所	宮田保育園
その他、主要配慮者利用施設	10 箇所	[在宅介護]和幸、グループホーム宮田館、グループホーム千代の郷、ケアハウス幸徳、ケアハウス幸陽、シニアハウスポーラスター、デイサービスセンター和幸、メディケアハウスストンキ、医療法人蛸慈会介護療養型老人保健施設石木医院、和幸園
児童福祉関係施設	3 箇所	宮田児童遊園、東陽放課後児童会(東陽小学校内)、馬屋尻児童遊園
障がい児施設等	0 箇所	
学校等	2 箇所	青森工業高等学校、東陽小学校
避難所	4 箇所	新青森県総合運動公園、青森工業高等学校、東陽小学校、和幸園
広域・一時避難場所	1 箇所	新青森県総合運動公園
臨時ヘリポート	0 箇所	

●地区概況・所見

・青森市北東部に位置している。校区の東側は山地が広がり、西側には新青森県総合運動公園がある青森市で3番目に大きい小学校区である。
 ・隣接小学校区は原別(北)、戸山西、原別(南)、野内。
 ・校区西側の沿岸部に住宅が集中し、東側の山地にはほとんど住宅は存在しない。また、山地部には東北新幹線が走り、校区を横断するようにみちのく有料道路も通っている。
 ・建築年代が古い建物(昭和55年以前)が半数以上を占めるため、建物被害が多く発生する可能性がある。

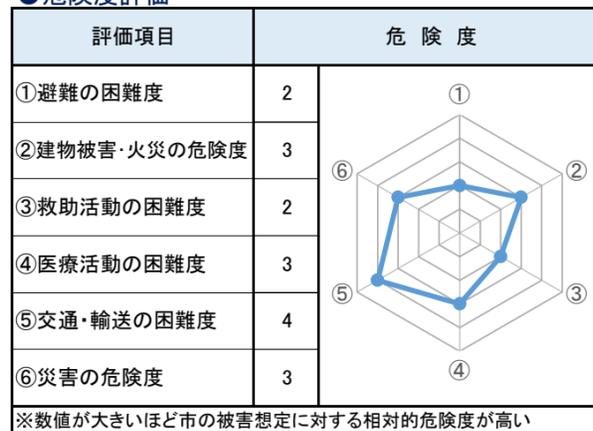
●地震被害予測結果

	入内断層地震						太平洋沖地震	
	冬18時(風速3m/s)		冬早朝深夜(風速3m/s)		夏12時(風速3m/s)		冬18時(風速3m/s)	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	222	15.90%	153	10.96%	142	10.17%	1	0.07%
建物焼失	72	5.16%	3	0.21%	1	0.07%	0	0.00%
死者	8	0.39%	10	0.48%	4	0.19%	0	0.00%
重傷者	10	0.48%	14	0.68%	14	0.68%	0	0.00%
自力脱出困難者	17	0.82%	26	1.26%	12	0.58%	0	0.00%

●近年の主な災害履歴

地震	2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	市内全域で約1日の停電
台風	2013年9月15日	台風18号	市内全域で(床上浸水24件/床下浸水128件/一部破損2件)
集中豪雨	2012年7月16日	大雨被害	青森地区全域で(床上浸水1件/床下浸水16件)

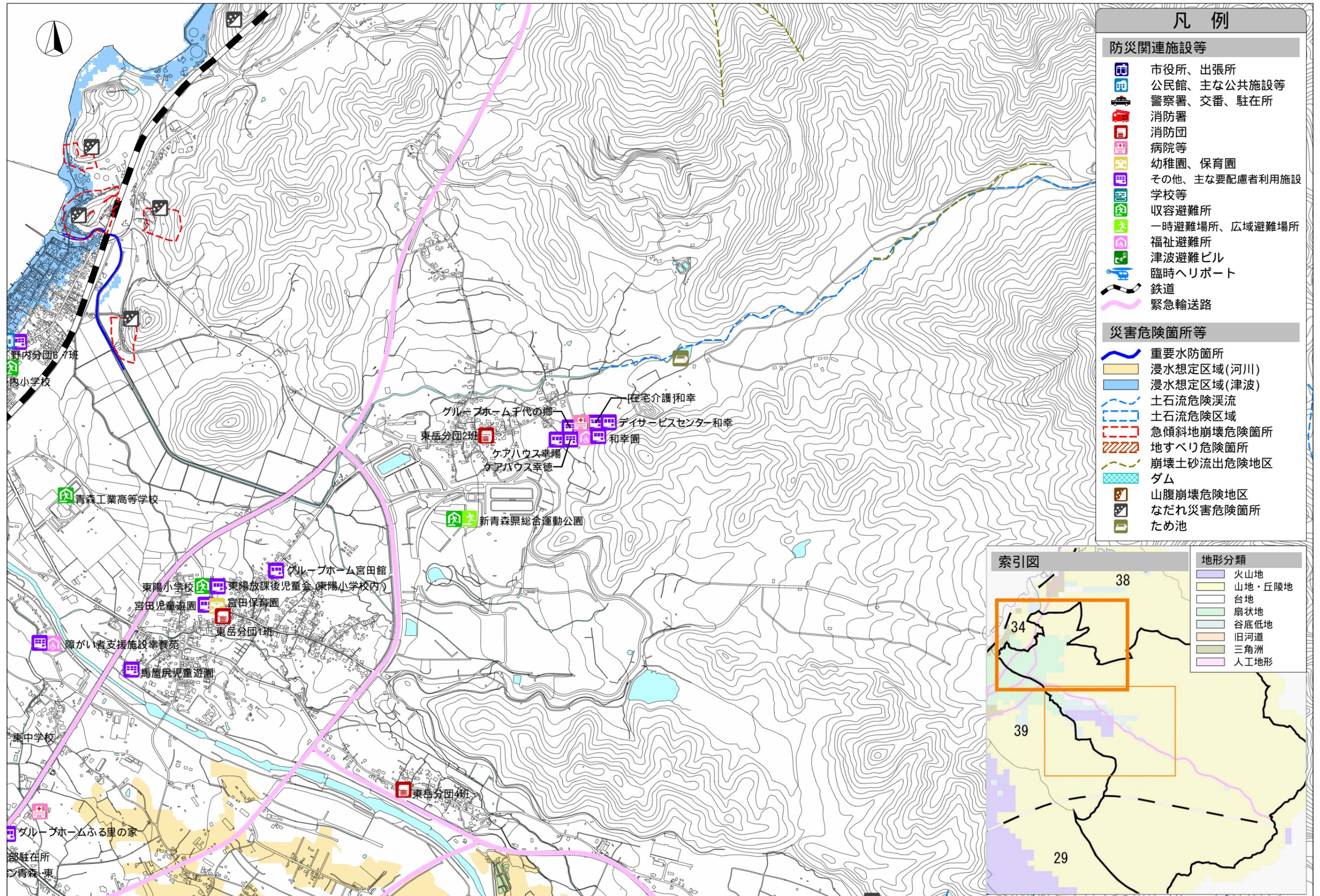
●危険度評価



●防災上の課題

・市内の物資集積地から遠隔地となるため、輸送困難度は高くなっている。
 ・建築年代が古い建物が半数以上を占めるため、全半壊等の建物被害危険度が比較的高い。
 ・河川浸水想定区域内及び津波の浸水想定区域内であるため注意が必要である。

●メモ欄



凡例

防災関連施設等

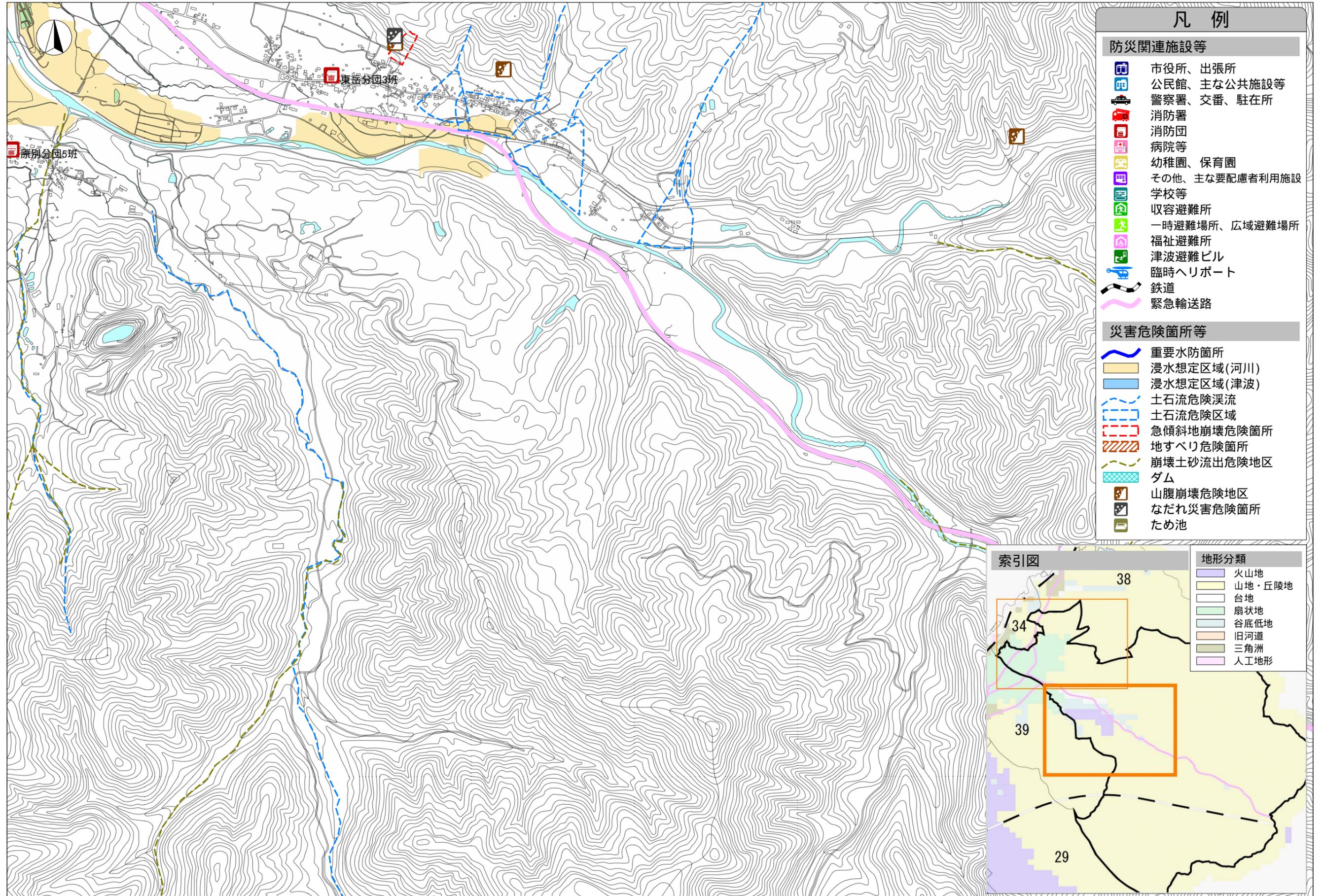
- 市役所、出張所
- 公民館、主な公共施設等
- 警察署、交番、駐在所
- 消防署
- 消防団
- 病院等
- 幼稚園、保育園
- その他、主な要配慮者利用施設
- 学校等
- 収容避難所
- 一時避難場所、広域避難場所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 臨時ヘリポート
- 鉄道
- 緊急輸送路

災害危険箇所等

- 重要水防箇所
- 浸水想定区域(河川)
- 浸水想定区域(津波)
- 土石流危険渓流
- 土石流危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 崩壊土砂流出危険地区
- ダム
- 山腹崩壊危険地区
- なだれ災害危険箇所
- ため池



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
 (承認番号 平-情使、第-号)



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
(承認番号 平_情使、第_号)

